

北アルプス日本海広域観光連携会議 第2回広域観光連携専門委員会

平成29年8月1日
糸魚川市役所201会議室

1 開会

2 報告

- ・関西旅行エージェント招へい事業について
- ・訪日プロモーション地方連携事業旅行会社招請について

3 審議事項

- (1) 鉄道魅力発信事業について 資料1
- (2) カーゴトラック&トレインについて 資料2
- (3) 今後のスケジュールについて
8/16(水)～ 思い出のキハ52ストラップキャンペーン開始(11月30日まで)
8/18(金) 平成30年度訪日プロモーション地方連携事業計画案提出期限
9/2(土) カーゴトラック&トレイン募集開始(10月29日まで)
- (4) その他

4 その他

第2回広域観光連携専門委員会 出席者名簿

| 区 分 | 団体名 | 所属 | 職名 | 氏名 | 出欠 | 備考 | |
|---------|---------------|------------|---------|---------|-----------|-------|--|
| 専門委員 | 上越市 | 産業観光部観光振興課 | 主事 | 丸田 歩 | ○ | | |
| | 大町市 | 産業観光部観光課 | 観光係長 | 遠藤 俊治 | ○ | | |
| | 白馬村 | 観光課 | 観光係長 | 長澤 肇 | ○ | | |
| | 小谷村 | 観光振興課観光商工係 | 観光商工係長 | 中村 洋隆 | ○ | | |
| | 朝日町 | 商工観光課 | 観光交流推進員 | 山崎 渉 | ○ | | |
| | 新潟県魚川地域振興局 | 企画振興部地域振興課 | 地域振興専門員 | 高橋 優 | ○ | | |
| | 長野県北アルプス地域振興局 | 商工観光課 | 課長補佐 | 小林 敏 | ○ | | |
| | 糸魚川市観光協会 | | | 事務局長 | 滝川 一夫 | ○ | |
| | | | | 事務局員 | 後藤 陽子 | ○ | |
| | 上越観光コンベンション協会 | | | 営業係長 | 福島 大 | | |
| | 大町市観光協会 | | | 専務理事 | 小松 令子 | ○ | |
| | 白馬村観光局 | | | 事務局長 | 福島 洋次郎 | | |
| | | | | 営業課 | 営業プロデューサー | 伊達 仁彦 | |
| | 白馬商工会 | | | 主任経営支援員 | 師岡 和弘 | ○ | |
| | 小谷村観光連盟 | | | 事務局長 | 菊原 昭一 | | |
| 小谷村商工会 | | | 総務主幹 | 中村 豊 | ○ | | |
| 朝日町観光協会 | | | 事務局長 | 平木 利明 | | | |
| 事務局 | 糸魚川市 | 産業部交流観光課 | 課長補佐 | 山本 喜八郎 | ○ | | |
| | | | 主査 | 中村 真義 | ○ | | |

① 思い出のキハ52ストラップキャンペーン

資料No 1

1 概要

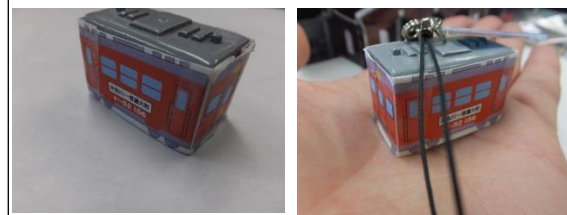
大系線の各駅に設置してあるスタンプを専用の台紙に押し、乗車券と併せてストラップと交換するというもの。昨年のキャンペーンは開始からわずか一ヶ月で全て無くなり、終了したため、今年は規模を広げて第二弾を開催する。

【内容】

- ・キャンペーンタイトル：思い出のキハ52ストラップキャンペーン
- ・実施期間：8月16日(水)～11月30日(木) (無くなり次第終了)
- ・スタンプ設置駅※1：3駅の改札口(糸魚川駅、白馬駅、信濃大町駅)
- ・車体モチーフ：キハ52(タラコ色。右写真参照)
- ・駅名プレート※2：9種(糸魚川、姫川、平岩、南小谷駅、千国、白馬、神城、海ノ口、信濃大町)
- ・ストラップ個数：2,000個(昨年より1,000個増)
- ・ストラップ交換場所：3箇所(糸魚川市観光協会南口、白馬村観光案内所、信濃大町駅観光案内所)

※1 スタンプは、駅に既設のスタンプを予定。

※2 糸魚川市エリア3つ(糸魚川、姫川、平岩)、小谷村エリア2つ(南小谷、千国)、白馬村エリア2つ(白馬、神城)、大町市エリア2つ(海ノ口、信濃大町)



↑実物サンプル(タラコ色)

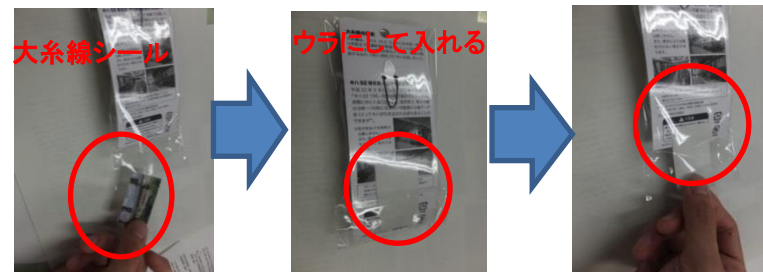
- ・大系線シールについて
7種類のシールを作成し、袋の中に見えないように入れることで(右下図参照)、さらにコレクション要素を持たせ、利用増に繋げる。
なお、シールに使う写真は、JRや地元写真家などに協力をいただき、出回っていないレア感の強いものなるべく使う。

2 検証方法

- ・アンケートの実施(台紙裏面に記載)

3 今後の課題、依頼事項(別添会議録参照)

- ・ストラップ交換条件について
- ・関係機関(白馬村、信濃大町市)への依頼

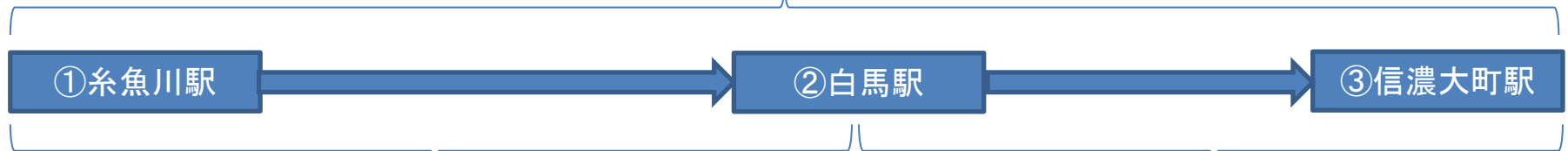


ストラップ交換イメージ

<交換イメージ>

1個 交換可能(①糸魚川駅～③信濃大町駅)

(乗車賃:1,320円(片道))



1個 交換可能(①糸魚川駅～②白馬駅)

(乗車賃840円(片道))

1個 交換可能(②白馬駅～③信濃大町駅)

(乗車賃:500円(片道))

<想定Q&A>

・Q1:①糸魚川駅～③信濃大町駅で1個交換可能なのに対し、①糸魚川駅～②白馬駅、③信濃大町駅で計2個もらえる。

同じ区間を乗っているのに感じられない。

⇒当キャンペーンは大糸線の認知度向上と沿線地域の交流人口拡大を目的としており、電車に乗っていただき、車窓を楽しんでいただくということに比べて、駅で降りていただき、地域の魅力も味わっていただくという趣旨も含んでいる。したがって、上記において、同じ区間でも途中下車した方がストラップが計2個もらえるというのは趣旨に応じて差をつけているものである。

※<参考>

- ・糸魚川～信濃大町は100km以下なので、普通乗車券、回数券は途中下車不可。
- ・糸魚川駅～南小谷駅:670円(片道)

② 見所チラシ

1 概要

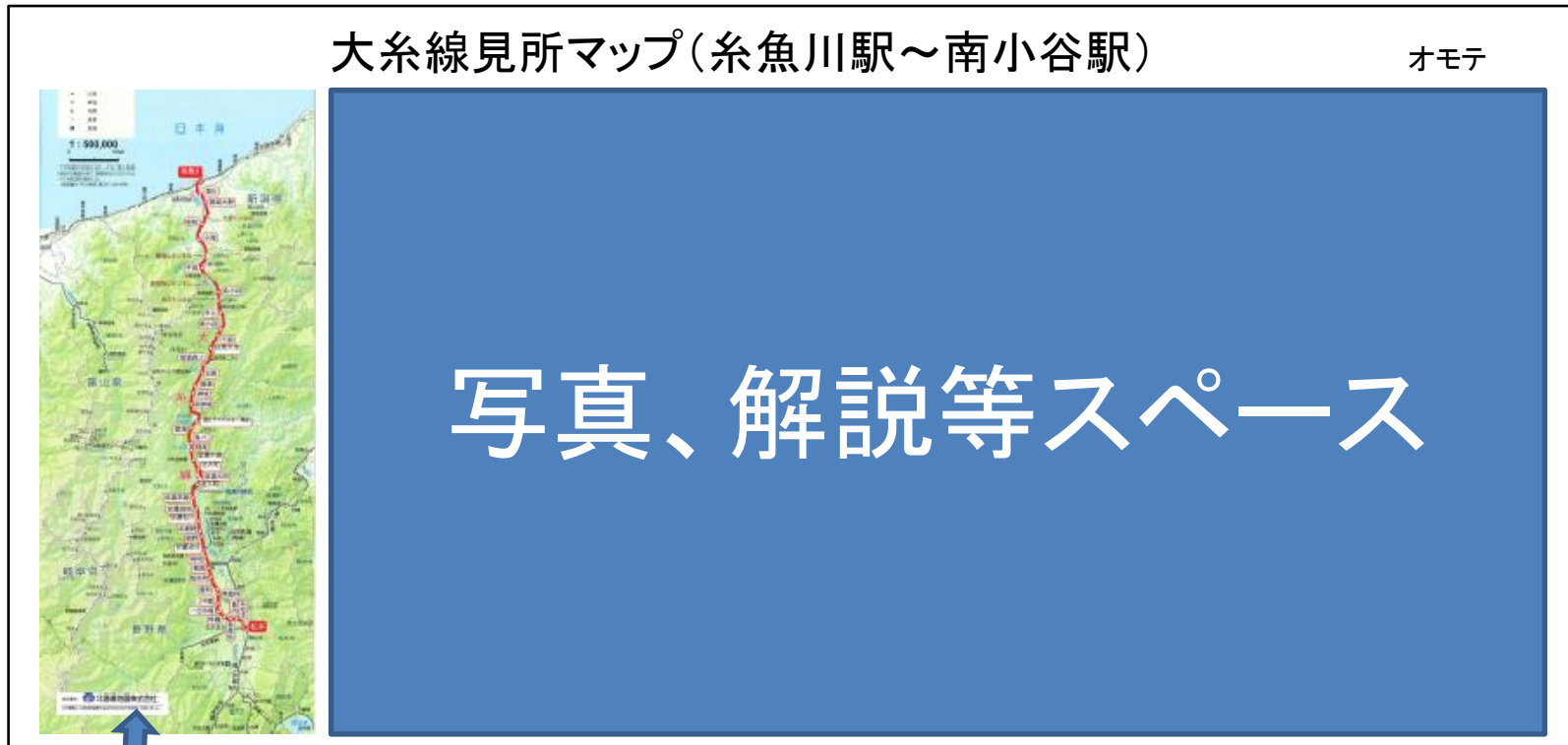
糸魚川駅～信濃大町駅の区間で、見所チラシ(両面)を作成し、大系線車内や主要観光施設などに設置するほか、その他観光PRや今後大系線を利用したツアーへの活用にも繋げる。

2 構成(案)

車窓からの風景、駅の歴史、駅周辺の観光スポットなどを盛り込む。自作で作成。

<オモテ>糸魚川駅～南小谷駅

<ウラ>南小谷駅～信濃大町駅



⇒ ジオ鉄マップの路線図を使えるか？

3 今後の進め方

- ・基本レイアウト(案)の作成
- ・南小谷駅～信濃大町駅(ウラ面)の作成については、小谷村、白馬村、大町市に担当して進める。

カーゴ&トレイン実施要領（案）

1 趣旨

近年、全国的にサイクリングの需要が高く、大糸線においても輪行のお客様の利用が定着している。

自転車での移動に危険が伴う糸魚川～小谷間を、自転車を貨物トラック便を利用し移動させることで、サイクリストが周遊できる環境整備を図り、日本海エリア・北アルプスエリアの相互移動及び大糸線の利用促進を図る。

現在、実施しているサイクルトレインと併せて運行することにより、サイクリストへの利便性の向上と大糸線の利用促進を図る。

2 実施期間

平成 29 年 9 月 2 日(土)～10 月 29 日(日)までの土日祝日（全 20 日間）

3 カーゴトラック等

(1)ツカダ運輸トラック

4 t ウィング車 1 台（約 30 台積載可能）。

(2)自転車積載区間

糸魚川駅～南小谷区間

(3)自転車積載者数等

自転車積載車数 30 台

(4)最少催行数

糸魚川・南小谷とも 16 名以上 ※催行数に満たない場合は要相談



4 人員乗車区間等

(1)乗車区間

糸魚川～南小谷間（双方着発可能）※途中下車不可

(2)集合場所等

①糸魚川駅南口 エレベーター付近

②南小谷駅前ロータリー

※いずれも発車時刻の 30 分前にご集合。



5 対象列車

【上り】

| 列車番号 | 糸魚川発 | 南小谷着 |
|--------|---------|---------|
| ○ 426D | 8 : 52 | 9 : 54 |
| □ 432D | 15 : 14 | 16 : 16 |

【下り】

| 列車番号 | 南小谷発 | 糸魚川着 |
|--------|---------|---------|
| □ 425D | 10 : 04 | 11 : 01 |
| ○ 431D | 16 : 23 | 17 : 20 |

6 利用料金

おとな片道1名 1,000円（別途糸魚川～南小谷乗車券670円）

※乗車券、普通手回り品きっぷは駅窓口でお客様が購入。子供の場合は、子供料金を適用。乗車券は団体割引あり。

7 お問い合わせ・お申込先等

(1)申込締切

乗車希望日の3日前

※キャンセル料は、前々日13:00～前日8:30まで、手回り品料金の30%

前日8:30～当日7:30まで、手回り品料金の50%

当日7:30以降は、手回り料金の100%

8 役割分担等

- ・北アルプス日本海広域観光連携会議：広告宣伝、料金不足分支払等
- ・糸魚川市観光協会：お問い合わせ・申込
- ・ツカダ運輸：運行、車両積込み、車両積み降ろし、料金受領